

名 称	令和 7 年度鹿沼市子ども・子育て会議（第 1 回）
日 時	令和 7 年 7 月 2 日（水）午後 1 時 30 分～午後 2 時 00 分
場 所	鹿沼市役所 2 階 第 1 委員会室
出 席 者	委員（敬称略）15 名 星順子、宍戸英明、小野口正子、橋本慎平、湯澤光江、金子晃子、永田由美子、植木良充、羽布津章義、田島雅哉、青木美智子、清水玲奈、仲田知史、早川勝弘、佐山 恵子
	事務局 12 名 杉山こども未来部長、古橋子育て支援課長、渡辺保育課長、飯塚こども・家庭サポートセンター所長、阿部こども・家庭サポートセンター所長補佐、鈴木こども支援係長、小林こども給付係長、堂前保育推進係長、竹澤保育認定係長、石嶋こども・家庭相談係長
	欠席委員（敬称略）3 名 秋澤克樹、細川朋子、青山佐知子
内容及び 結果	1. 開 会
	2. 会長あいさつ
	3. 委員自己紹介
	4. 議 事（進行：星委員）
	（1）村井保育園の保育所型認定こども園への移行について 資料 1 に沿って事務局より説明：竹澤保育認定係長 補足説明 ・認可定員は現在の 200 人そのまま ・就労等の認定理由がなくても入所できる幼稚園枠 1 号を新設 ・施設整備を行わず、現在の園舎で教育保育を行う予定 ・村井保育園の認定子供園への移行は、子育ての不安を解消する等の子育て支援及び多様化する保育ニーズに対応するもので、市としても移行を推進したいと考えている。
	主な意見・質問

	<p>(仲田委員)</p> <p>鹿沼市こども計画（以下、こども計画）134 ページで、民間保育園等の中に村井保育園が掲載されているが、計画の変更と市民への発信はどのように行われるのか。</p>
	<p>(竹澤保育認定係長)</p> <p>まず、令和 8 年 4 月の入園児募集をする際の広報かぬまにて、村井保育園が令和 8 年 4 月より認定こども園化する予定である旨掲載する。それ以降については未定である。</p> <p>また、こども計画の見直しとしては、今回の認定子供園化による、計画の見直しは行わない予定である。</p>
	<p>※こども計画の見直し及び市民への周知について、協議事項（2）の質疑応答にて修正があったため、次の通り 2 点補足を挿入する。</p>
	<p>(古橋子育て支援課長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・こども計画の見直しについて（補足） <p>鹿沼市保育園整備計画では、5 年間の計画年度中の中間年度で 1 回見直しができるが、こども計画の冊子自体は修正が出来ないため、ホームページ掲載のデータの見直しを行い、保育施設一覧の修正をさせていただきたい。</p>
	<p>(杉山こども未来部長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民への周知について（補足） <p>村井保育園については、R7 年 8 月 25 日の広報にて第一報を、追って子育てガイドブック（毎年度 6 月更新）で周知する。</p> <p>認定こども園仁神堂幼稚園については、同じようなスケジュールで 1 年遅れて周知する。</p>
	<p>(星委員)</p> <p>保育所型の認定こども園に移行するということで、運営の基準、認可の基準あるかと思うが、それを満たしているということによろしいか。</p>
	<p>(竹澤保育認定係長)</p> <p>基準等に関しては、県、市、園で調整を行っているところであり、書類提出の 1 月に向けて準備をしている段階である。</p>
	<p>(杉山こども未来部長)</p> <p>認定こども園に移行することによって、地域と関わりのある事業を行うということもその条件の一つになっているため、まだ明確ではないが、今進めている状況である。</p>

	<p>(2) 認定こども園仁神堂幼稚園の幼稚園型から幼保連携型認定こども園への移行について</p> <p>資料2に沿って事務局より説明</p> <p>補足説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旧耐震基準を満たしている施設 ・建物のゆがみや壁のひび割れ、水回りの設備の不具合等、施設の老朽化に伴う建て替えが必要 ・0～2歳児の保留児童が毎年出ている状況 ・上記の理由により、令和9年度から現在受け入れをしていない0～2歳児を受け入れ、幼保連携型認定こども園に移行するため、令和8年度に園舎整備を行いたいと園から申し出があった。 ・「鹿沼市子ども子育て支援事業計画」における量の見込み及び確保方策において、低年齢児の確保量が不足している状況に対し、解消方法として、鹿沼市保育園整備計画において、幼稚園型認定こども園から幼保連携型認定こども園への移行に伴う、園舎整備を優先して支援するとしている。その具体的事例として、幼稚園型認定こども園である仁神堂幼稚園の幼保連携型認定こども園への移行に伴う園舎整備を市としても推薦、推進していきたいと考えている。
	<p>主な意見・質問と回答</p>
	<p>(早川委員)</p> <p>国の補助金の予算内示が来年の4月予定とのことだが、どこからどのくらいの割合で補助があるのか。</p>
	<p>(竹澤保育認定係長)</p> <p>基本的には国が2分の1、市が4分の1、事業者が4分の1だが、待機児童対策の施設整備と認められれば、国が3分の2、市が12分の1、施設が4分の1という負担割合に変わる。</p>
	<p>(星委員)</p> <p>幼稚園型から幼保連携型に移行されるということで、新たに児童福祉施設という機能が加わってくると思うが、運営基準、認可基準を満たしているか。</p>
	<p>(竹澤保育認定係長)</p> <p>村井保育園と同じく、基準等に関しては、県、市、園で調整を行い、認可に向けて準備をしている。</p>
	<p>(橋本委員)</p> <p>今後、他の保育園、幼稚園が認定こども園への移行を希望した場合、鹿沼市としては推奨していくのかどうか確認したい。</p>
	<p>(杉山こども未来部長)</p> <p>その時には、相談に応じ対応する。</p>

	<p>(植木委員)</p> <p>3号認定の0、1、2歳がこれだけ増えると、現状の保育士の人数では足りなくなると思うが、どのくらいの増員が必要かという計画はあるか。</p>
	<p>(竹澤保育認定係長)</p> <p>詳細は確認はできていないが、令和9年度4月に0、1、2歳を迎えるにあたって、保育士は今現在も少し余裕を持った形で採用をしていると聞いている。</p>
	<p>(植木委員)</p> <p>現状の先生の人数で足りるということか。</p> <p>(竹澤保育認定係長)</p> <p>現状で済むのか、さらに必要になるかは確認できていない。</p>
	<p>(3) その他</p> <p>事務連絡</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在の委員の任期はR7年9月30日で満了 ・8月に推薦依頼を送るので順次対応をお願いしたい
	<p>主な意見・質問：特になし</p>
	<p>(星委員) 議事(1)～(3)について、本内容により進めていくことで良いか。</p>
	<p>(委員) 異議なし</p>
	<p>5. その他</p> <p>(仲田委員)</p> <p>せっかく子供子育てに関する知見がある方が集まっているので、様々なお立場からの情報を得たい。市議会で、例えば市政一般質問等は子供関連のお話が出てくる。問題・課題として上がったことをこの場で情報提供するっていうことはできないか提案したい。</p> <p>例えば教育委員会では、議会で上がった教育関係の問題が、資料として出てきて、委員の皆さんで意見を述べ合うことがある。</p>
	<p>(古橋子育て支援課長)</p> <p>委員の皆様が集まる中、議会の動き等情報提供いただけることは、良いとかと思うが、対応については内部で検討させていただきたい。</p>
	<p>6. 閉 会</p>

配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会議次第 ・ 村井保育園の保育所型認定こども園への移行について（資料1） ・ 認定こども園仁神堂幼稚園の幼稚園型から幼保連携型認定こども園への移行について(資料2) ・ 鹿沼市子ども・子育て会議委員名簿 		
次回予定	未定		
記録者	鈴木		
鹿沼市審議会等の会議の公開に関する要綱第2条に基づく審議会等の公開状況 （該当する審議会等以外の会議・打合せ等については記入不要）			
公開・非公開の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開	<input type="checkbox"/> 非公開	（公開の場合）傍聴人数 0 人